森 建資

1. 授業の概要(ねらい)

近年企業を取り巻く環境は大きく変わりました。なかでも企業活動の国際化の進展は企業に様々な問題を突き付けています。企業にとって必要な人材を採用、育成、評価し、人材を必要な部署に配置させる人的資源管理もこうした課題に直面しています。この授業ではそうした問題を参加者と一緒に考えていきたいと思います。

特講Ⅱでは主に現場の作業者(ブルーカラー)の人的資源管理、そして採用、昇進、長期雇用などのトピックを扱います。

2. 授業の到達目標

人的資源管理の諸領域を見通せるようにし、現在どのような問題が起きているのかを理解する。

3. 成績評価の方法および基準

毎回の授業に積極的に参加しているかどうかが一番重要です。それと期末に出していただくレポートも大事です

4. 教科書·参考文献

教科書

奥林康司、上林憲雄、平野光俊 『入門人的資源管理』

(中央経済社)

スティーブン P. ロビンス 『組織行動のマネジメント』 (ダイアモンド社)

5. 準備学修の内容

事前にテキストをよく読んでくること。期末に出すレポートの準備をすること。

6. その他履修上の注意事項

積極的に授業に参加してください。わからなければどんなことでも質問してください。

7. 授業内容

【第1回】	ブルーカラーの世界
【第2回】	科学的管理法と標準作業
【第3回】	職務とは何か
【第4回】	人間関係学派
【第5回】	合衆国のブルーカラーの人的資源管理(1)
【第6回】	合衆国のブルーカラーの人的資源管理(2)
【第7回】	合衆国のブルーカラーの人的資源管理(3)
【第8回】	日本の自動車産業の人的資源管理(1)
【第9回】	日本の自動車産業の人的資源管理(2)
【第10回】	日本の自動車産業の人的資源管理(3)
【第11回】	採用管理
【第12回】	昇進管理
【第13回】	長期雇用(1)
【第14回】	長期雇用(2)
【第15回】	まとめ